

令和8年7月9日
原子力立地対策課

報道機関各位

オラノ社ラ・アーグ再処理工場及びTNイーグル・キャスク工場の視察について

このことについて、下記のとおり知事が視察を行いましたのでお知らせします。

記

1 視察日

令和8年7月8日（水）

2 視察場所

- オラノ社 ラ・アーグ再処理工場
- オラノ社 TNイーグル・キャスク工場

3 内容

(1) ラ・アーグ再処理工場

○視察した施設

- 使用済燃料の乾式取出施設
- 使用済燃料の貯蔵プール
- 使用済燃料のせん断施設
- 再処理工場の中央制御室

○知事の主なコメント

六ヶ所村の再処理工場はまだ操業していないが、フランスでは日常的に稼働していることが確認できた。

マースCEOをはじめオラノ社の関係者が、高い安全性の中で、安定的に施設を操業していること等について、有意義な意見交換ができた。

各工程のリスクやリカバリーについて、関係者と議論を交わし、操業に係る安全協定のイメージを持つことができた。

(2) 知事から日本原燃（株）の派遣研修生への激励

オラノ社へ派遣されている研修生一人ひとりからフランスでの仕事・生活の様子について話を伺った。

知事からは、高いモチベーションの中で、現場で研修をしていることに敬意を表し、原子燃料サイクル事業を通じ、青森県や日本を支えていくことについて、誇りを持って業務に取り組んでいただきたい旨をお伝えした。

(3) TNイーグル・キャスク工場

2024年に操業開始したオラノ社のキャスク工場を視察し、オートメーション化した製造システムや溶接をしないキャスク製造技術の説明を受けた。

日本でも今後キャスクの需要が伸びてくることから、立地地域における産業や雇用の効果が期待されることを確認した。



使用済燃料プール



せん断工程（操作者は日本原燃(株)の派遣研修生）



中央制御室（手前は日本原燃(株)の派遣研修生）



日本原燃(株)の派遣研修生への激励

報道機関用提供資料	
担当課 担当者	原子力立地対策課 課長代理 佐々木 孝之
電話番号	直通：017-734-9735 内線：6551
報道監	環境エネルギー部次長 上村 隆之